

神経研究の進歩 総目次

1956年～1968年（1巻1号～12巻1号）

- 1巻1号 '56年1月
神経系疾患の診断法（Ⅰ）
- 1巻2号 '56年4月
神経系疾患の診断法（Ⅱ）
- 1巻3号 '56年8月
代謝障害と神経疾患（Ⅰ）
- 1巻4号 '56年12月
代謝障害と神経疾患（Ⅱ）
- 2巻1号 '57年4月
脳の生理に関するシンポジウム
- 2巻2号 '57年10月
脳腫瘍
- 2巻3号 '58年3月
第1回国際神経科学会展望（Ⅰ）
- 2巻4号 '58年5月
第1回国際神経科学会展望（Ⅱ）
- 3巻1号 '58年10月
第1回国際神経科学会展望（Ⅲ）
- 3巻2号 '59年1月
肝脳疾患（Ⅰ）
- 3巻3号 '59年4月
肝脳疾患（Ⅱ）・小脳
- 3巻4号 '59年9月
錐体外路系（Ⅰ）
- 4巻1号 '59年11月
錐体外路系（Ⅱ）
- 4巻2号 '60年1月
展望・脊髄血管障害例
- 4巻3号 '60年8月
神経化学懇話会
- 4巻4号 '60年8月
興味ある症例の臨床と病理
- 5巻1号 '60年10月
第1回神経病理懇話会
- 5巻2号 '61年5月
脳血管性障害（Ⅰ）
- 5巻3号 '61年9月
脳血管性障害（Ⅱ）
- 5巻4号 '61年12月
脳血管性障害（Ⅲ）・精神薬理
- 6巻1号 '62年3月
脳炎・膠質細胞（第2回神経病理懇話会）

- 6巻2号 '62年7月
小児神経病学
- 6巻3号 '62年9月
第4回神経化学懇話会特集号
- 6巻4号 '62年11月
神経解剖
- 7巻1号 '63年1月 ¥ 1,400
脳腫瘍（第3回神経病理懇話会）
- 7巻2号 '63年3月 ¥ 1,200
神経疫学・診断検査法
- 7巻3号 '63年6月 ¥ 1,400
脳研究のあゆみ
- 7巻4号 '63年8月 ¥ 1,200
第5回神経化学懇話会特集号
- 8巻1号 '64年1月 ¥ 1,200
末梢神経（第4回神経病理懇話会）
- 8巻2号 '64年4月 ¥ 1,200
奇形性神経疾患
- 8巻3号 '64年7月 ¥ 1,300
第6回神経化学懇話会特集号
- 8巻4号 '64年11月 ¥ 1,000
視床一構造・機能・臨床
- 9巻1号 '65年3月 ¥ 1,000
螢光抗体法とVirus性脳脊髄炎
- 9巻2号 '65年7月 ¥ 1,000
代謝性神経疾患
ミオパチーの疫学と臨床
- 9巻3号 '65年9月 ¥ 1,000
第7回神経化学懇話会特集号
- 9巻4号 '65年12月 ¥ 1,000
神経シンポジウム
- 10巻1号 '66年3月 ¥ 1,000
脳のシンポジウム
- 10巻1号まで売切れになっています。
- 10巻2号 '66年7月 ¥ 1,000
第8回神経化学懇話会特集号
- 10巻3号 '66年10月 ¥ 1,000
脳のシンポジウム
- 10巻4号 '66年10月 ¥ 1,000
第7回神経病理学会特集号
- 11巻1号 '67年3月 ¥ 1,000
いたみ
- 11巻2号 '67年8月 ¥ 1,250
日本脳炎

11巻3号 '67号10月 ¥ 1,250

脳のシンポジウム

11巻4号 '67年12月 ¥ 1,250

第8回神経病理学会

12巻1号 '68年4月 ¥ 1,900

精神薄弱

12巻2号 '68年8月 ¥ 1,250

脳研究の進歩

12巻3号 '68年10月 ¥ 1,500

てんかん

12巻4号 ¥ 1,500

パーキンソニズム

13巻1号 ¥ 1,500

中毒性脳障害

13巻2号 ¥ 1,500

神経病理

13巻3号 ¥ 1,500

神経研究の方法論—その新しいアプローチ—

13巻4号 ¥ 1,500

シナプス

14巻1号 ¥ 1,700

脳のシンポジウム

'70年7月 第14巻 第2号 1,700円

【特集】 神経病理

日ごろ思うこと：会長挨拶にかえて…武谷止孝
実験的慢性とヒロボン中毒の電子顕

微鏡学的研究……………宮川太平・他

脳内移植による培養グリア細胞の検

討……………上島国利・他

培養神経組織での狂犬病ウイルス感

染実験……………米沢猛・他

罹患後67年を経過した日本脳炎後遺

症と思われる1例……………松下正明・他
腹部症状を伴う脳脊髄炎患者より

分離したウイルスの実験病理学的

研究……………中沢恒幸・他

脳髄に局限した壊死性血管炎(Periar-

teritis nodosa?)の1剖検例……………近藤重昭・他

臨床的に両側性に頭蓋内内頸動脈終

末部の閉塞と脳底部異常血管網が

認められた肺癌の1剖検症例：動

脈の閉塞ならびに異常血管網の成

立機序についての考察……………桶田理喜

実験的 Diphenylhydantoin (DPH)

中毒ラット小脳の電子顕微鏡学的

研究—軸索中の Honeycomb Stru-

cture について……………伊藤公一

実験的有機水銀中毒における脳血管

の透過性亢進について……………福原信義・他

三池炭坑爆発による一酸化炭素中毒

剖検例：3年4か月後肺癌で死亡

した1例……………調輝男・他

銅投与昏睡犬脳の形態学的変化—神

経膠の態度について……………恩村雄太・他

Systemic Juvenile Lipidosis の病

理組織学および電子顕微鏡的研究…河部康男・他

Tay-Sachs 病に類似する猫の G_I

Gangliosidosis の電子顕微鏡的研

究……………来原兄忠・他

急性播種性脳脊髄炎の2例……………十束支朗・他

Pelizaeus-Merzbacher 病の1剖検例…藤沢浩四郎・他

Neuropathic arthrogryosis の1剖検

例……………本多光弥・他

実験的慢性硬膜下血腫の作成について 渡辺 学・他

一般演題抄録・質疑応答……………